



1

1年次の課題

デッサン・色彩構成・立体制作などを通して、造形の基礎を学ぶ。



2

2年次の課題

様々な分野のデザイン課題を制作することで、表現の幅を広げる。



3

3年次の課題

社会とデザインを考え制作し、専門とするデザイン分野を決める。

デザイン科の目標

- 造形の基礎を学び、自分の可能性を広げる。
- 自分の視野を広げ、将来の進路選択に繋げる。

デザイン科のコース選択

デザイン科では、2年次から「美大・進学コース」と「デザイン・イラストコース」に分かれ学習します。美大・進学コースでは、共通テストや一般受験の学科試験（国・英）にも対応できるカリキュラムに、デザイン・イラストコースでは、PC(IllustratorやPhotoshop)を使ったデザイン専門課題が加わるカリキュラムになります。

デザイン科の総合探究

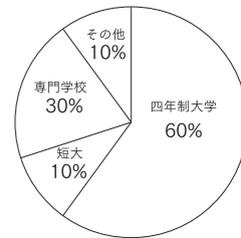
その年度のテーマをもとに、各自が興味のある美術分野やデザイン分野の探究を行うことで、理解を深め将来の進路選択へと繋がります。

デザイン科の進学状況

デザイン科生の卒業時の進学状況は、年度によって異なりはあるものの、在学生の90%が美術・デザイン系の進学を目指します。

過去3ヵ年の進路実績

筑波大学、金沢市立美術工芸大学、佐賀大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学、東京造形大学、女子美術大学、名古屋造形大学、成安造形大学、大阪芸術大学、九州産業大学、九州産業大学造形短期大学部、九州デザイナー学院、など



1

1年次の課題

クリエイターとしての姿勢・知識・技法の基本を学ぶ。

美術概論

共通

色彩と構成の理論を学ぶ。(座学)

製図

共通

図面を引いて立体を作る。(実技)

素描

共通

鉛筆の削り方から始める。
「観る」ことを大切に、基本から。(実技)

構成

共通

色の塗り方から始める。
色彩・構成などの、基本から。(実技)

2

2年次の課題

幅広い知識や技法を習得すると共に、自分の得意を見つける。

美術史

共通

原始美術から現代美術まで。(座学)

美大・進学

ベーシックなデッサン力を強化。
コース合同にデッサンしたり、分かれてデッサンしたりして、互いに高め合います。(実技)

デザイン・イラスト

ベーシックなデッサン力を強化。
コース合同にデッサンしたり、分かれてデッサンしたりして、互いに高め合います。(実技)

美大・進学

大学受験を視野に入れた制作。(実技)

デザイン・イラスト

レタリングを通して文字を考える。
アナログ表現の幅をひろげる。(実技)

総合探究

共通

自分が興味のあるデザイン分野を掘り下げ、その上で、新たな提案を行います。

ビジュアルデザイン

デザイン・イラスト

グラフィックソフト (Illustrator) の基本操作の習得。
文字組をテーマに、グラフィックデザインを行う。(実技)

3

3年次の課題

社会とデザインを考えると共に、自分の進路を決める。

鑑賞研究

共通

作品の知識を深め、自分なりに鑑賞する。(座学)

美大・進学

大学受験対応のためのデッサン力を強化。(実技)

デザイン・イラスト

ベーシックなデッサン力を強化。(実技)

美大・進学

大学受験対応の色彩構成・ポートフォリオ制作。(実技)

デザイン・イラスト

テーマに基づいた個別の作品を制作。(実技)

デザイン・イラスト

社会とデザインを考える。
グループによる、パッケージデザインや冊子デザインなど。(実技)